



「SCマンスリーまつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくりセーフコミュニティについて知っていただくための連載コーナーです。
 ▼問合せ 市民安全課

●セーフコミュニティ活動を
支える団体をご紹介②
 〓 自主防災組織

先月の町会の活動に引き続き、第2回目は、自主防災組織についてご紹介します。

大災害が発生した場合、建物倒壊の発生や道路事情の悪化などにより、市や消防・警察などの行政をはじめとする「公助」による救助は、すぐには期待できないことが想定されます。そのような大規模災害に備えて、地域住民が協力し、「自分たちのまちは自分たちで守る」を合言葉に防災活動を行っているのが自主防災組織です。

●市の自主防災組織は

市では、現在、20の自主防災組織が結成されており、地域が主体となった防災訓練を各地区で活発に実施しています。

また、市では、各自主防災組織の連携強化や地域防災力向上のために「松原市自主防災組織連絡協議会」が組織されています。

▼松原市自主防災組織

- ◎更池特設消火班
- ◎堀町会連合会自衛消防隊
- ◎芝連合自衛消防隊
- ◎油上清交会自衛消防隊
- ◎一律屋町防災会
- ◎一律屋荘園自治振興会自衛防災隊
- ◎上の池連合町会防災会
- ◎池内自治連合会自主防災組織
- ◎立部町会自主防災会
- ◎三宅町会連合会防災会
- ◎岡町会自主防災会
- ◎丹南町会自主防災会
- ◎河合地区連合自主防災会
- ◎新堂北之町会自主防災会
- ◎西大塚町会自主防災会
- ◎府宮松原立部住宅自治会防災部
- ◎TATUNANサポート
- ◎阿保第三町会防災委員会
- ◎松原アーバンコンフォート管理組合・町会合同管理委員会
- ◎東新町3丁目自主防災会

阪神・淡路大震災では、救出された人たちの約8割が、身近な家族や地域住民により救出されたことが報告されています。もしもの時に頼りになるのは、近隣住民相互で助け合う「共助」です。

自主防災組織が組織されていない町会、自治会などの団体は、市民安全課が組織結成のためのお手伝いをしていますので、お声掛けください。地域の防災減災のために、ぜひとも組織結成をお考えください。

●自主防災組織の結成は

「松原市自主防災組織連絡協議会」では、構成する自主防災組織により活発な情報交換が行われ、例年行われる市の防災総合訓練や消防出初式に参加し、日頃の訓練の成果を披露しています。

また、京都市市民防災センターへの視察や平成25年4月13日に震度6弱を記録した被災地である淡路島に赴き、地域の防災リーダーから貴重な体験談を聞く研修なども行い、万が一に備えた知識の習得・スキルアップに努めています。

▼タオル運動の様子



松原市自主防災組織連絡協議会では、地域の助け合いが効率よく機能するよう、セーフコミュニティ災害時の安全対策委員会が推進するタオル運動と両隣声かけ運動を訓練に取り入れています。迅速な安全確認のために、市民の皆さんもご協力ください。
 ※タオル運動・両隣声かけ運動については8・9ページを参照。

【自主防災組織が行う訓練の様子】



▶毛布による簡易担架で負傷者を搬送
 ▶小学校に設置された災害用井戸を利用する様子
 ▶炊き出し訓練の様子
 ▶班ごとにまとまって安全確認を行い避難

NEW 防災情報電話案内サービス

市内に設置した防災行政無線（パンザマスト）からの緊急放送が地域により聞こえにくいとお問い合わせをいただいておりますが、4月1日より下記の電話番号にて、防災行政無線と同じ内容を聞くことができます。

どうぞご利用ください。

（平日 午後4時～4時15分の間には流れる児童による放送は案内サービスの対象外です）

松原市防災情報電話（自動再生）
 050-5533-8179

※通話にかかる費用は自己負担となります。